

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 28 年度第 5 回 議事録

担当：峯岸邦夫

日時	平成 29 年 1 月 10 日 (火) 15:05-17:00					場所	地盤工学会会議室	
部長	松本 樹典	○	理事	仙頭 紀明	○	幹事	峯岸 邦夫	○
部員	浅田 素之	○	部員	伊貝 聡司	○	部員	海野 寿康	○
★部員	大向 直樹	×	★部員	小早川博亮	×	★部員	肴倉 宏史	○
部員	佐藤 毅	×	部員	高柳 剛	○	部員	浜田 英治	○
部員	平井 貴雄	×	部員	藤原 照幸	×	部員	宗像 保男	○
オブザーバー	中川 直	×						
						事務局	齋藤・長尾	○

★：H28 年度新任 ○：出席 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-28.5.0	平成 28 年度 第 4 回基準部会議事録案
資料-28.5.1	平成 29 年度予算案（第二次）、積算資料
資料-28.5.2	平成 28 年度予算執行状況、書籍売上・在庫数、
資料-28.5.3	平成 29 年度予算案－収入の部－（基準部出版関係/刊行）
資料-28.5.4	平成 29 年度事業計画「まえぶん」作成依頼、「まえぶん」（案）
資料-28.5.5	名誉会員候補者推薦依頼
資料-28.5.6	理事会（H28/11/25）、（H28/12/22）報告資料（11/25 議事録・12/22 書面会議議題書）
資料-28.5.7	転載箇所、転載先（講習会ちらし）
資料-28.5.8	ISO 国内委員会国際会議派遣一覧
資料-28.5.9	第 1 回地盤工学用語 JIS 原案作成委員会（作業委員会）開催結果報告
資料-28.5.10	次期赤本改訂編集工程
資料-28.5.11	経産省と JSA との打ち合わせ（1/24）について
資料-28.5.12	室内試験規格・基準委員会・WG 活動報告
資料-28.5.13	部会委員会ページ・基準一覧ページの作業報告
資料-28.5.14	地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法基準素案（修正版）
資料-28.5.15	地盤調査規格・基準委員会・WG 活動報告
資料-28.5.16	JIS 原案作成委員会（動的コーン貫入試験方法）報告
資料-28.5.17	ISO/TC190 の活動に関する意見の提出
資料-28.5.18	技能試験実施委員会幹事会議事録 12 月 12 日開催
回覧資料-1	地下水調査に用いる井戸理論式の整理及び解説
回覧資料-2	赤本・青本転載箇所
回覧資料-3	地盤材料試験の方法と解説 執筆要領

審議事項

1. 前回議事録の確認 (資料-28.5.0, pp.1-5.)

峯岸幹事より資料に基づき前回議事録(案)について説明があり、審議の結果、報告事項3.(1)、③の TC183 を T182 に修正することで承認された。
2. 全体関係
 - (1) 平成 29 年度 [2017 年度] 予算 (二次予算) (資料-28.5.1, pp.6-9)

松本基準部長および齊藤事務局員より資料に基づき H29 年度二次予算案について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

なお、JIS 原案作成事業収益、赤本編集委員会費、基準化委員会費などが、一次案から修正され収支のバランスを改善したとの説明がなされた。
 - (2) 予算執行状況、書籍売上・在庫数 (資料-28.5.2, pp.10-12)
 - ・室内試験規格・基準委員会 委員会・WG 開催予算について
齊藤事務局員より部会・委員会・WG 予算について資料に基づき説明があり、p.11 のオ. 表記法委員会の支出状況について、数値が誤っているのではとの指摘が伊貝部員よりあり、事務局において確認することになった。
 - その他の予算はおおむね予定通り執行されているが、今後 WG 等を開催希望する場合は、予算の範囲内に収まるようにしてほしいとの要請があった。
 - ・(丸善) 教科書採用注文『土質試験 基本と手引き (第 2 回改訂版)』⇒4000~4500 部
 - (3) 小冊子動的コーン貫入試験方法の増刷 [メール審議済み]
 - ・品切れ増刷予定なしとしていたが、(有) ウィルコンサルタントよりお問合せがあったため 60 部増刷した。
 - (4) コルゲートメタルカルバートマニュアルの在庫僅少 (資料-28.5.3 pp.13)

齊藤事務局員より在庫状況について資料に基づき説明があり、審議の結果、今のところ住金建材からの注文状況について把握が出来ていないので、増刷の有無については 3 月の基準部会で改めて審議をすることになった。
 - (5) 平成 29 年度事業計画「まえぶん」 (資料-28.5.4 pp.14-23)

松本基準部長より資料に基づき H29 年度事業計画「まえぶん」について説明があり、審議の結果、一部文言を修正(“ (?) ”を削除)の上、2 月 1 日総務部会へ提出することになった。
 - (6) 名誉会員候補者推薦依頼 (資料-28.5.5 p.24)

齊藤事務局員より資料に基づき名誉会員推薦について説明があり、審議の結果、今年度は候補者がいないため推薦を見送ることになった。
 - (7) その他
長尾事務局員より赤本を増刷した際に表紙のカラーとデザインが従来のもとは若干異なる仕様になってしまったが、再印刷するかどうかについて説明があり、審議の結果、差異が若干であるため再印刷はせずそのまま販売することになった。
3. 委員等の異動
 - (1) 室内試験規格・基準委員会
特になし
 - (2) 地盤調査規格・基準委員会
特になし

【1 月理事会報告】 (3) ISO 国内委員会
浅田部員より説明があり、審議の結果、原案(下記)通り承認された。
TC190 国内専門委員会 委員の追加
島 俊郎(富山県立大学 環境工学科)

 - (4) 地盤設計・施工基準検討委員会
特になし
 - (5) 表記法検討委員会
特になし
 - (6) 技能試験実施委員会
特になし
 - (7) 基準英訳化に関する実行委員会

- 特になし
 (8) 部員の異動
 特になし

4. ISO 国内委員会 関係

特になし

5. 地盤工学表記法委員会 関係

特になし

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

- (1) 28年度のWG活動費について
 2. (2)で審議済み

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

【1月理事会報告】 (1) 地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法基準素案（修正版）

(資料-28.5.14 pp.63-84)

浜田部員より会員からの意見に対応するため、地盤工学研究発表会（名古屋）でDSを開催するので予定が1年遅れるとの説明があり、審議の結果、承認された。

【1月理事会報告】 (2) 地下水調査に用いる井戸理論式の整理及び解説 **(資料-回覧-1)**

浜田部員より資料に基づき説明があり、内容が確認された。

なお、WGより会員が無料で閲覧が出来るように公開したいとの要望があり、JGSのweb上で公開予定であるが、参考文献などは著作権があるのでタイトルのみの公開となり、公開期間は無期限との説明がなされた。

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

特になし

9. 技能試験実施委員会 関係

特になし

10. 基準英訳化に関する実行委員会 関係

特になし

11. 基準部所管刊行物

特になし

12. その他

特になし

報告事項

1. 理事会 (H28/11/25)、(H28/12/22) 開催報告 **(資料-28.5.6, pp.25-33)**

仙頭理事より資料に基づき、基準部関連事項について報告がなされた。

2. 全体関係

(1) 青本・赤本からの転載許諾

(資料-28.5.7, pp.34-36, 回覧2)

齊藤事務局員より資料および下記に基づき、転載の許可について報告がなされた。

一般社団法人経済調査会から講習会テキストへの図表等の転載依頼があった取扱い要領（表-3）にしたがうと、④審議（有料で許可、または不許可）となったため、部長の承認により有料で許可し、取り扱い要領にしたがって使用料を請求した。

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

① ISO/TC190 の活動に関する意見の提出

(資料-28.5.17, pp.99-100)

浅田部員より資料に基づき、日本としては、現状と変わらない活動をリーズナブルに出来るように要望をしたとの報告がなされた。

② 平成28年度ISO対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)
	助成	受託		
・土木学会	0万円	-	-	-
・日本建設業連合会	50万円	-	-	-
・ISO/TC190 関係 (研究委託)	0万円	-	-	-
・三菱総合研究所 (国際標準開発事業)		955万円	○	3月

小計	50 万円	955 万円
合計	1,005 万円	

浅田部員より上表に基づき報告がなされたが、特に進展はないとのことであった。

【1月理事会報告】③ 国際会議派遣

(資料-28.5.8, p.37)

浅田部員より資料に基づき報告がなされた。

(2) 地盤工学表記法委員会

①第1回地盤工学用語 JIS 原案作成委員会（作業委員会）開催結果報告

(資料-28.5.9, pp.38-42)

伊貝部員より資料に基づき開催報告がなされた。

(3) 室内試験規格・基準委員会

①赤本改訂に向けたスケジュール

(資料-28.5.10, pp.43-45)

仙頭理事より資料に基づき赤本改訂のスケジュールについて報告がなされ、作業量が多いので予定通りに進まないことが予想されるが、その辺りについては柔軟に対応するとの説明があった。

②赤本解説執筆フォーマット

(資料-回覧-3.)

仙頭理事より資料に基づき執筆フォーマットについて説明がなされ、基本的に青本の執筆フォーマットを踏襲するとのことであった。

③経産省と JSA との打ち合わせ (1/24) について

(資料-28.5.11, p.46)

仙頭理事より資料に基づき JAS との打合せについて報告がなされた。

④WG 活動報告

(資料-28.5.12 pp.47-60)

仙頭理事より資料に基づき各 WG の活動報告がなされた。

4) 地盤調査規格・基準委員会

①地盤調査規格・基準委員会・WG 活動報告

(資料-28.5.15, pp.85-96)

浜田部員より資料に基づき各委員会、WG の活動報告がなされた。

②JIS 原案作成委員会（動的コーン貫入試験方法）報告

(資料-28.5.16, pp.97-98)

浜田部員より資料に基づき委員会報告がなされ、JIS 原案が出来るまでは公開できないとの指摘があったことも報告された。なお、JGS の原案は、公開できるとのことであった。

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

①技能試験実施委員会 活動報告

(資料-28.5.18, pp.101-102)

藤原部員の代理で峯岸幹事より資料に基づき技能試験実施委員会報告がなされた。

同委員会では、優良事業所表彰を5年連続で参加している事業所を対象に H29 年度から行う方向で議論していること、H28 年度実施の技能試験結果をとりまとめており、近々基準部会へ報告できるとのことであった。

7) 基準英訳化に関する実行委員会

進捗状況

基準部会に先立ち実行委員会が開催され、Vol.2 は1月20日ごろ納品、1月下旬に販売予定であること、現在 Vol.3 発刊に向けて作業を進めているとのことであった。

(8) ウェブページ

部会委員会ページ・基準一覧ページの作業報告

(資料-28.5.13 pp.61-62)

高柳部員より資料に基づき web ページの作業報告がなされた。

項目の追加があれば、随時対応するとのことであった。

4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会

●H28 年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名	長	委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	松本 樹典	4/26, 7/5, 9/2, 11/4, 1/10
ISO 国内委員会	今村 聡	
・ TC182 国内専門委員会	木幡 行宏	12/6
・ TC190 国内専門委員会	川端 淳一	

・ TC190/SC3/WG10 対応 WG (受託)	坂井 宏行	4/11, 4/15, 5/10, 5/13, 6/17,7/29, 8/8, 8/23, 9/6, 9/9, 9/21, 9/28, 10/17, 10/18, 11/7,11/9,11/11,12/14,12/22
・ TC221 国内専門委員会	椋木 俊文	
室内試験規格・基準委員会	豊田 浩史	4/15, 6/17,
・ WG1 物理特性	杉井 俊夫	5/12, 6/22, 9/15, 10/22
・ WG2 化学特性	肴倉 宏史	5/30, 7/25, 10/12
・ WG3 透水・圧密特性	渡部 要一	9/15
・ WG4 力学特性	澁谷 啓	6/16, 8/23, 10/27, 11/16,12/2,1/18
・ WG5 安定化・締め固め特性	横田 聖哉	7/8, 8/22
・ WG6 ジオシンセティックス	木幡 行宏	7/15
・ WG7 特殊土の試験	風間 基樹	9/13
・ WG8 赤本改訂版の総説執筆	豊田 浩史	
・ WG9 低透水性土質材料の透水試験方法基準化	西垣 誠	9/13
・ WG10 「土質試験 基本と手引き」改訂	大島 昭彦	
地盤調査規格・基準委員会	末政 直晃	8/10,12/14
・ WG1 物理探査・検層	斎藤 秀樹	
・ WG2 ボーリング・サンプリング	正垣 孝晴	
・ WG3 地下水	進士 喜英	7/5, 10/5
・ WG4 サウンディング	大島 昭彦	10/5,
・ WG5 載荷試験	大島 昭彦	
・ WG6 現場密度試験	三嶋 信雄	
・ WG7 現地計測	上野 将司	
・ WG8 環境化学分析のためのサンプリング	江種 伸之	
・ WG9 地盤調査の計画, 資料調査・地質調査	長田 昌彦	
・ WG10 地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法基準化WG	西垣 誠	10/14,
・ WG11 動的コーン貫入試験方法JIS規格化WG	大島 昭彦	10/24, 11/14, 11/30,
・ JIS原案作成委員会 (動的コーン貫入試験方法)	末政 直晃	12/14,1/20
・ WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	伊藤 高敏	6/2, 9/26,
地盤設計・施工基準委員会	木幡 行宏	
・ WG1 土構造物	本城 勇介	
・ WG2 杭の水平載荷試験	中井 正一	
・ WG3 グラウンドアンカー	山田 浩	
・ WG4 サンドコンパクションパイル工法	寺師 昌明	
・ WG5 地山補強土	龍岡 文夫	
地盤工学表記法委員会	大島 昭彦	
・ JIS 原案作成委員会 (地盤工学表記法)	大島 昭彦	1/18
技能試験実施委員会	日置 和昭	
基準英訳化に関する実行委員会	竹下 祐二	4/26, 9/2, 11/4,1/10

峯岸幹事より上表に基づき各委員会、WGの活動報告がなされた。

5. その他

- (1) 理事会 (平成29年1月27日 (金)) への審議事項1件・報告事項3件
- (2) 総務部会 (平成 29 年 1 月 13 日 (金) 開催予定) への提案事項 特になし
- (3) 次回以降の部会開催日
 - ・平成 28 年度第 6 回: 第 1 案 平成 29 年 [2017 年] 3 月 8 日 (水) 14:45~17:00
 - 第 2 案 平成 29 年 [2017 年] 3 月 日 () 14:00~
 - (対応理事会 H29.1.27or 2.24 書面)

★ 平成 28 年度 理事会 開催日程 (予定含む)

- ① 4 月 20 日 (水) ※書面審議
- ② 5 月 17 日 (火)

- ★ 6月8日(水) 総会/理事会
- ③ 6月15日(水) ※書面審議
- ④ 7月28日(木)
- ⑤ 9月29日(木)
- ⑥ 10月28日(金) ※書面審議
- ⑦ 11月25日(金)
- ⑧ 12月22日(木) ※書面審議
- ⑨ 1月27日(金)
- ⑩ 2月24日(金) ※書面審議
- ⑪ 3月17日(火)

-
- ⑫ 4月21日(金) ※書面審議
 - ⑬ 5月19日(金)
 - ★ 6月9日(金) 総会/理事会